

寿台支援学校源池分教室について

分教室開設予定位置

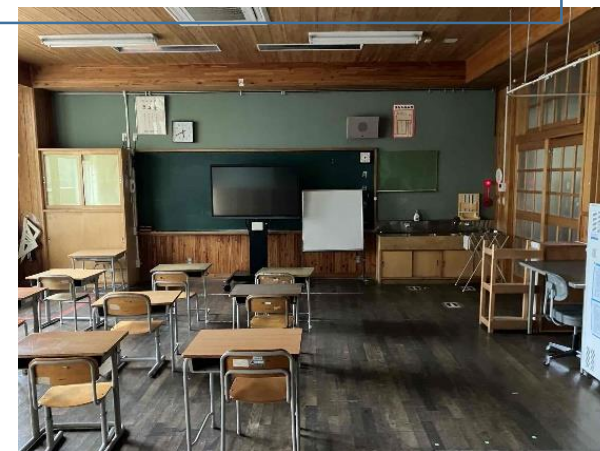
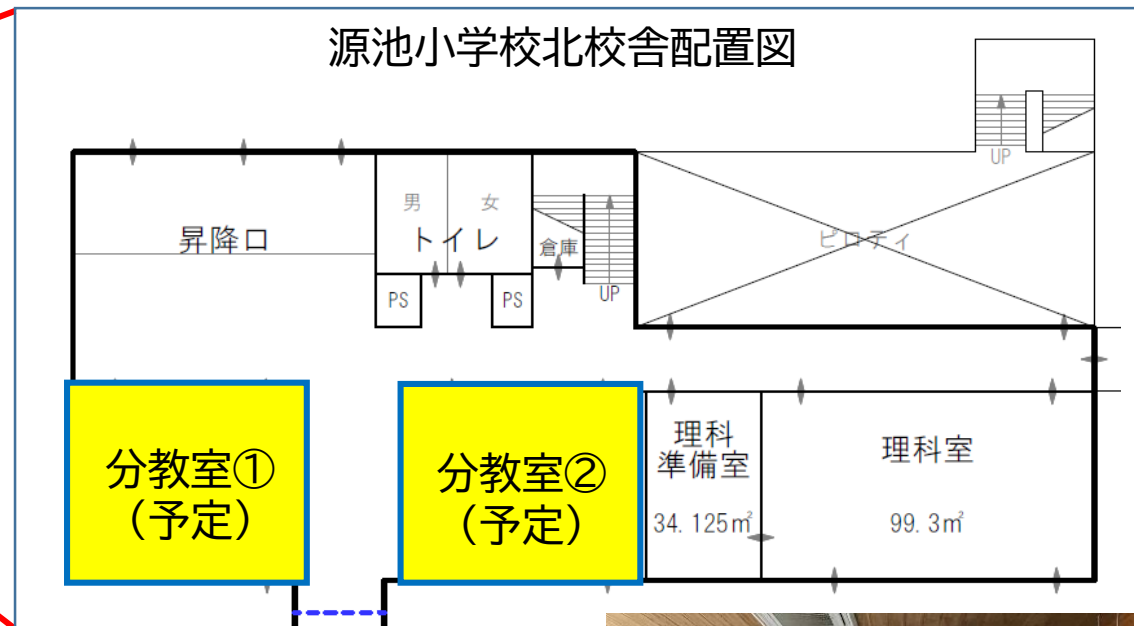
1 源池分教室設置

寿台支援学校源池分教室は、源池小学校の教室を利用して開設します。
体育館や校庭、特別教室等は源池小学校施設を使用します。

源池小学校航空写真



源池小学校北校舎配置図



現在の教室の様子

分教室開設スケジュール

2 令和8年度年間スケジュール



検討事項

- ・ 分教室の愛称
- ・ 分教室教育課程編成と源池小教育課程との調整
- ・ 源池小校務分掌への分教室の位置づけの調整
- ・ 源池小児童の関わり、理解促進
- ・ 源池小保護者説明、地元理解推進
- ・ 施設設備、送迎動線等の調整

1 併置の小中学校との日常的な交流

最も特徴的な環境は、併置校という立地を活かした日常的な交流場面である。社会性を伸ばすところに教育的ニーズがある児童生徒にとって適した教育環境である。

2 交流場面を生み出すための日課

日常的な交流場面をより多く生み出すことができるよう、市立支援学校の日課は併置校の日課と重なる部分ができるように組んでいる。そのため、他の県立特別支援学校の日課と比較すると、時間を意識して行動する場面がやや多いと思われる。

3 刺激と変化の多さ

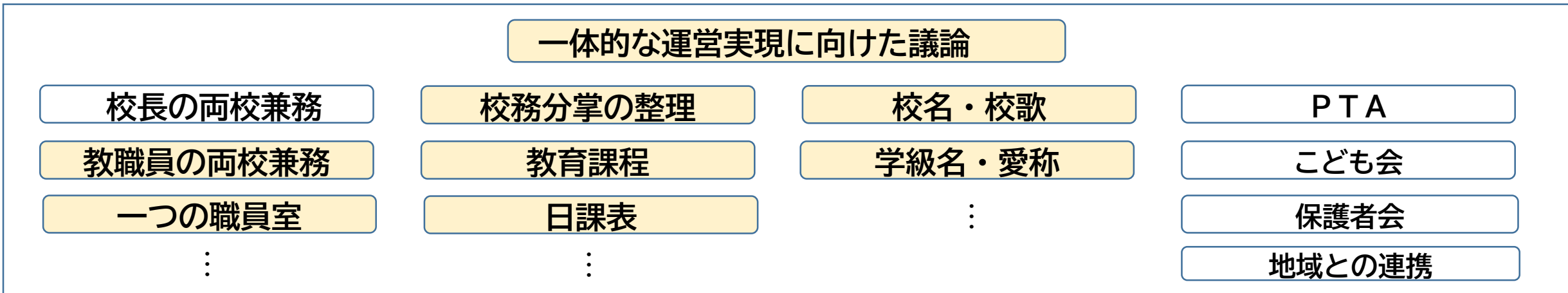
通常校の小中学生と共に生活するため、様々な刺激は多くなる。また、交流場面や内容によっては、通常日課とは違った特別日課を組むこともある。自閉傾向が強い児童生徒にとっては、やや生活しにくい場面もあると思われる。

4 進学のために大きく環境が変化

松本支援学校、寿台支援学校は同じ敷地内に小学部から高等部までが設置されているため、変化があっても校内における変化で済む。一方、市立支援学校は源池小学校に小学部を併置、清水中学校に中学部を併置するため、中学入学の際に大きく環境が変化する。

加えて、高等部進学の際にも同様の変化が起こる。この変化はマイナス面ばかりではないが、環境の変化に弱いお子さんにとっては、何年かに1度大きな負担を与えることになる。

一体的な運営実現に向けた議論



作業部会メンバー

- ・松本市教育委員会（学校支援室、特別支援学校設置準備室）
- ・源池小学校 教頭、担当者
- ・清水中学校 担当者
- ・寿台支援学校 教頭、分教室担当

先進地視察等も行うとともに、研修等を開催して教職員の理解促進を図る。

作業部会年間日程（予定）

4月		定例	
5月			第5回準備委員会
6月	視察等		
7月	職員研修		
8月			
9月			
10月	フォーラム		第6回準備委員会
11月			
12月	視察等		
1月	研究報告		第7回準備委員会
2月	保護者・市民説明会	↓	
3月			